



三菱 LED 照明器具 (天井・壁付兼用)

LED 業務用浴室灯 (防雨・防湿形)

形名 EL-WC1002N AHN EL-WC1002L AHN

取扱説明書・据付工事説明書 販売店・工事店さまへ：この説明書は保守のため、お客さまに必ずお渡しください。
お客さまへ：説明書をお読みになった後は大切に保管し、必要な時にお役立てください。

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、据付工事前・ご使用前にこの説明書を必ずお読みください。
- お客さまご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)
- この製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

もくじ

安全のために必ず守ること	1~2	お客様への説明	4
お願い	2	仕様	4
各部のなまえ	2	お手入れ	5
据付場所の選定	2	お知らせ	5
取付方法	2~4	故障かな?と思ったら	5
据付工事後の確認	4	保証とアフターサービス	5
試運転	4		

施工者さまへ

この説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

安全のために必ず守ること

・誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
△警告 △注意 の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

	絶対に行わない ください。		必ず指示に従い 行ってください。
--	------------------	--	---------------------

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに 結びつく可能性があるもの	
	引火する危険のある雰囲気を使わない。 (ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使わない。)(火災の原因)
	高温 (35℃を超える)、高湿度 (90%RHを超える)、粉じん、油煙の多い場所、強い振動・衝撃のある場所で使わない。 (落下・感電・火災の原因)
	器具取付けの際は電線を挟まない。 (絶縁不良により感電・火災の原因)
	配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。 (絶縁破壊により感電・火災の原因)
	電源線接続の際は、電源線に張力がかからないようにする。 (接続不良による発熱で火災の原因)
	電源線接続の際は、手ヨリ接続はしない。 (接続不良による火災の原因)
	アウトレットボックス取付専用器具です。 据置取付けをしない。(落下の原因)
	天井・壁面取付兼用器具です。傾斜がある天井や壁には取付けない。指定方向以外の取付けはしない。 (火災・落下・感電の原因)
	ドアの開閉時に当たる場所には器具を取付けない。 (器具が破損して落下の原因)
	器具に衝撃を加えない。 (器具破損によるけがの原因)
狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠して使う場合は、放熱を妨げない。(器具が過熱して火災の原因)	
天井裏・壁裏から湿気、水気が浸入する場所では使用しない。(感電・火災の原因)	
施工は電気工事士の有資格者が「電気設備の技術基準」・「内線規程」に従い行う。 器具の取付けは取扱説明書に従い行う。 (不確実な取付けは、落下・火災・感電の原因)	
電源の接続は取扱説明書に従い行う。 (接続が不完全な場合は、接続不良により火災・感電の原因)	
取付面と本体パッキンとのすき間は、必ず防水シール剤で埋める。 (不完全な場合、水気の浸入により感電・火災・落下の原因)	
アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。 (アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因)	
アウトレットボックスは水が入った場合に備え、必ず水抜き用の排水管を設ける。 (器具内への浸水、結露により火災・落下・感電の原因)	

異常時の 処置



警告

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源スイッチを切る。(火災・感電の原因)
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

取扱い・修理のご相談は、まず
お買い上げの販売店・施工者・設備業者へ

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40

☎相談窓口 照明技術相談センター
☎0120-348-027 (無料)
受付時間 9時~17時 (土・日・祝日は除く)
FAX (0467) 46-8861

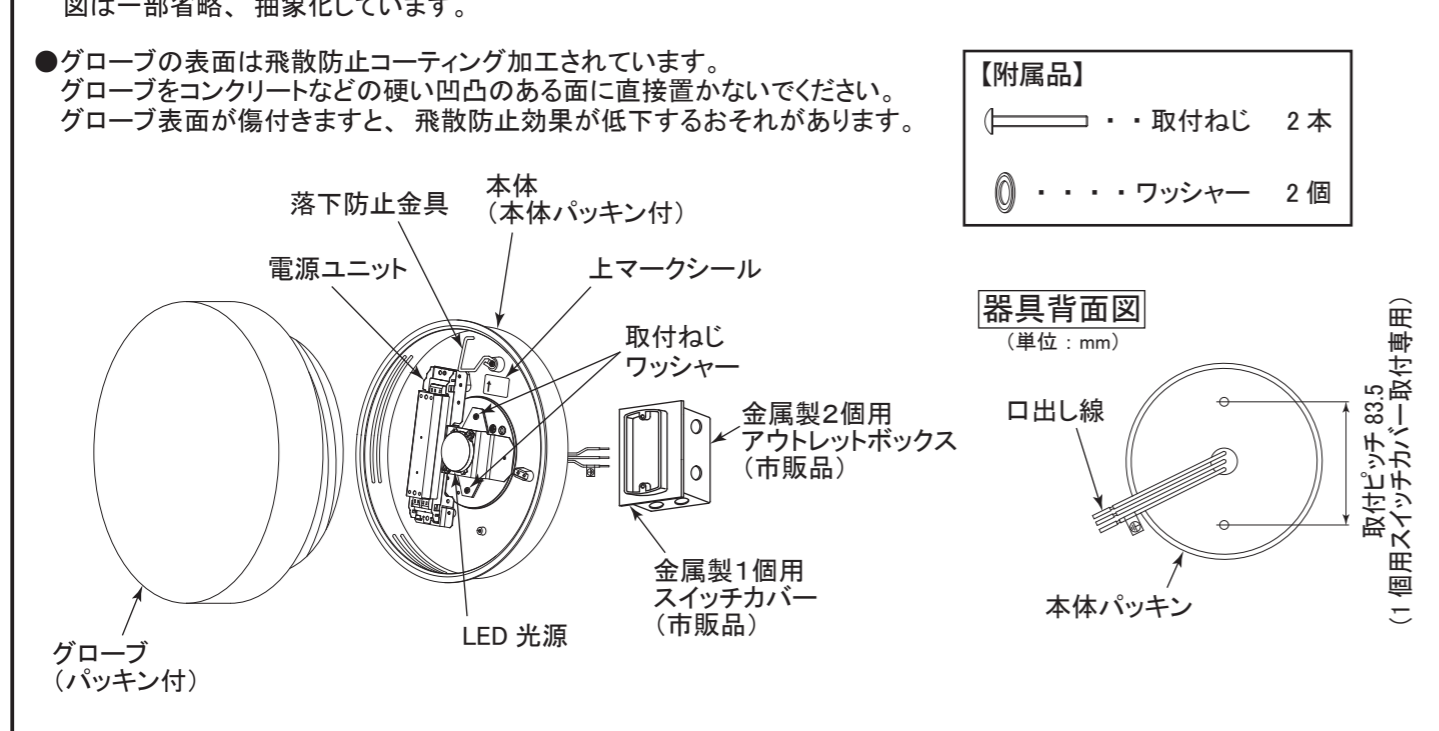
お買い上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。

⚠ 注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの			
禁止	さびの出やすい場所、腐食性ガスが出る場所で使わない。 (劣化による落下の原因)	禁止	器具取付面(クロス貼り・コンクリート)が乾燥不十分の場所に取付けない。 (絶縁不良や錆により、感電・落下の原因)
	サウナなど高温・高湿になる場所には使わない。 (指定外の取付けは絶縁不良による感電・火災の原因)		電気工事の際は、電源を切る。(感電の原因)
	表示された電源電圧以外では使わない。 (火災・感電の原因)	厳守	グローブを真っ直ぐに取付ける。(斜め取付け・不完全な取付けは、水気・湿気が入り感電・落下の原因)
	調光器(ライトコントローラー)と併用しない。 (火災・感電の原因)		アウトレットボックス内部に湿気がこもらないように空気を流通させる。(器具内に結露し、絶縁低下・感電・火災の原因)
器具を密集して取付けない。(10cm以上離す) (器具の温度が高くなり火災の原因)			

お願い

- ・周囲温度は5～35℃の範囲でご使用ください。
- ・腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。光学特性等に不具合が発生することがあります。
- ・グローブに入浴剤、殺虫剤、殺菌剤をかけないでください。グローブの割れや劣化の原因となります。
- ・防犯カメラ等を使用する場合は、フリッカー対策仕様のカメラを使用してください。
- ・電源スイッチに片切スイッチを使用する場合は、片切スイッチを電源の高圧側に設置してください。200V電源を使用する場合は両切スイッチを使用してください。消灯時に微発光する場合があります。
- ・器具と半導体スイッチ式人感センサスイッチを組み合わせるとちらつきや騒音の発生、電源ユニット故障の恐れがあります。接点タイプ人感センサスイッチを使用してください。

各部のなまえ **⚠ 警告** 器具の取付けは取扱説明書に従い行う (不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因)



据付場所の選定

- ・硫黄成分を含む腐食ガスやオゾンが発生しない場所
- ・取付面が本体パッキン外径(Φ130)より大きい場所
- ・油煙のない場所
- ・背面より水のかからない場所、水没しない場所
- ・その他納入仕様書に記載された事項が守られた場所

取付方法

1 取付け前の確認

金属製1個用スイッチカバー付金属製2個用アウトレットボックス(市販品)の施工を確認する。

- 天井面・壁面取付兼用・金属製アウトレットボックス取付専用器具です。

お客さまへ この説明書をよくお読みになり、正しく安全に使用してください。

⚠ 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの			
禁止	お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。(火災・感電・落下の原因)	禁止	引火する危険のある雰囲気では使わない。(火災の原因)
	器具の改造や指定部品以外の交換はしない。(火災・感電・落下の原因)		器具を覆わない、グローブに何も貼り付けない。(過熱による火災の原因)
	器具を布や紙などで覆わない。(可燃物をかぶせて使うと火災の原因)	厳守	グローブに塗料などを塗らない。(過熱による火災の原因)
	器具の直下及び付近にストーブなど高温になるものを置かない。(過熱して火災の原因)		煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源スイッチを切る。(火災・感電の原因)
器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。(火災・感電の原因)			

⚠ 注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの			
禁止	光を直視しない。 (長時間直視すると目を痛める原因)	厳守	明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保守・点検を行う。(発火・感電・落下の原因)
			不具合があったら、そのまま使用しないで工事店または電気店に修理を依頼する。
			温泉で使用される場合、温泉成分により短期間で変色、腐食などが生じることがあります。半年に1回は電気工事士の有資格者による保守・点検を行う。(不具合を放置した場合、火災・感電・落下の原因)

・照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。(JIS C 8105-1 解説による。)

・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。

・点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

お手入れ

<器具のお手入れについて>

器具の汚れがひどいときは、柔らかい布を使用量の目安まで水でうすめた中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。

台所用中性洗剤は、原液のまま使用しないとともに、シンナー・ベンジン・みがき粉やたわし・熱湯・アルカリ性洗剤・薬品などは使用しないでください。

⚠ 警告

- ・電源を切ってから行う。(感電の原因)
- ・高圧洗浄機等により、器具を直接洗浄しない。(器具内部に浸水し、絶縁不良による感電や器具腐食の原因)

⚠ 注意 点灯中及び消灯直後の器具には触らない。(高温のためやけどの原因)

お知らせ

- ・LEDやグローブにはバラツキがあるため、同形状の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- ・LEDの短寿命のおそれがあるため、直射日光が当たる時間帯は点灯しないでください。
- ・LED光源の交換はできません。交換の際は器具ごと交換してください。
- ・壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては色ムラが気になる場合があります。ご了承ください。
- ・器具毎に壁面照射部の色味が異なる場合があります。ご了承ください。

故障かな?と思ったら

Q "ピシッピシッ"という音がする。
A 温度変化で部品などが膨張・収縮してこすれる音です。

Q テレビ・ラジオ・マイクなどが誤作動する。雑音が入る。
A 照明器具から離れてご使用ください。赤外線リモコン式の機器や無線機器は雑音が入り正常に動かない場合があります。

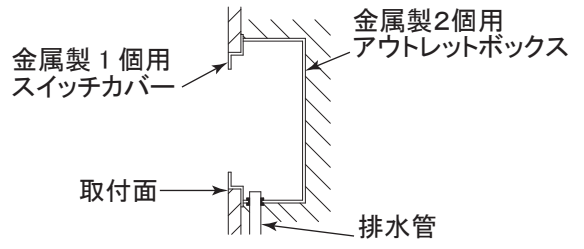
保証とアフターサービス

- ・無償修理
照明器具の商品納入日より1年間、また照明器具に内蔵されているLED光源・電源ユニットは3年間です。
- ・無償提供
LED光源・電源ユニットの故障による不点灯不具合につきましては、代替商品またはLED光源・電源ユニットを5年間無償提供させていただきます。

※保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。

警告 アウトレットボックス取付専用器具です。据置取付けをしない。(落下の原因)

注意 サウナなど高温・高湿になる場所には使わない。(指定外の取付けは絶縁不良による感電・火災の原因)

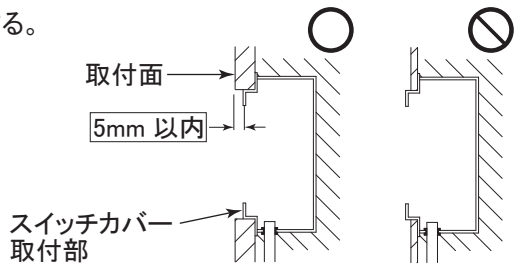


- アウトレットボックスに電線管などから水が入らないようにする。
- アウトレットボックスは水が入った場合に備え、必ず水抜き用の排水管を設ける。
- アウトレットボックスは空気を流通させ、湿気がこもらないようにする。

警告 アウトレットボックスに水が溜まらないようにする。(器具内への浸水、結露により火災・感電の原因)

- 器具質量(約3.2kg)に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。

警告 器具質量に耐える所に取付に取付ける。(落下の原因)



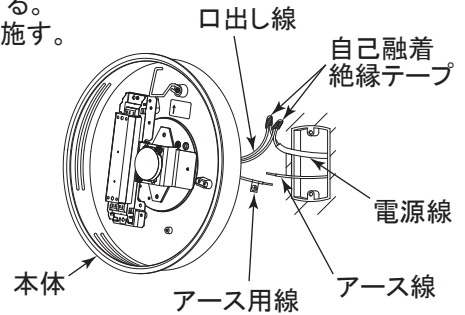
- 取付面の開口部は本体パッキン外径よりも小さくする。
- 取付面は本体パッキン外径よりも大きな面とする。
- スイッチカバー取付部よりも取付面を高くする。(5mm以内)

2 電源線・アース線の接続

- (1) 圧着端子、スリーブ等を用いて、口出し線と電源線・アース線を接続する。接続部は自己融着絶縁テープ等で防水性のある絶縁被覆処理を確実に施す。

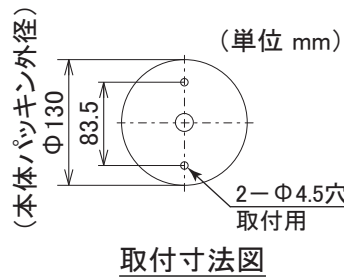
警告

- ・ D種(第3種)接地工事を確実に進行。(接続不備は感電の原因)
- ・ 電源線接続の際は、手ヨリ接続はしない。(接続不良による火災の原因)
- ・ 口出し線と電源線との接続は電気設備の技術基準省令第7条に従い、圧着端子、スリーブ等を用いて確実に接続する。接続部は自己融着絶縁テープ等で防水性のある絶縁被覆処理を確実に施す。(不完全な場合は感電・火災の原因)

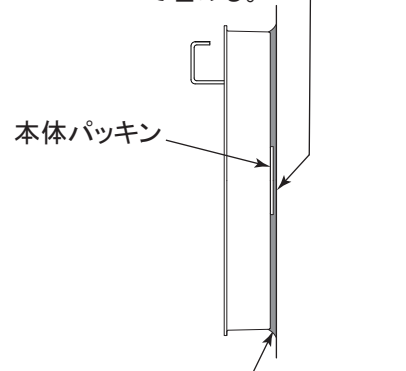


3 器具の取付け

- (1) 本体を天井又は壁面に取付ける。
※壁面取付けの場合、天井から15cm以上離れたうえで、本体の上マークシールの方向に従って取付ける。(落下防止金具が必ず上になるように取付ける。)
- (2) 付属の取付ねじ、ワッシャーで本体をスイッチカバー取付部に取付ける。
- ・ 防水シール剤で本体と取付面の間を完全に埋め、確実に防水する。(本体パッキンの外周部全周を必ず防水シール剤で埋める。)
 - ・ 取付面と本体パッキンとのすき間を必ず防水シール剤で埋める。



取付面と本体パッキンとのすき間を防水シール剤で埋める。



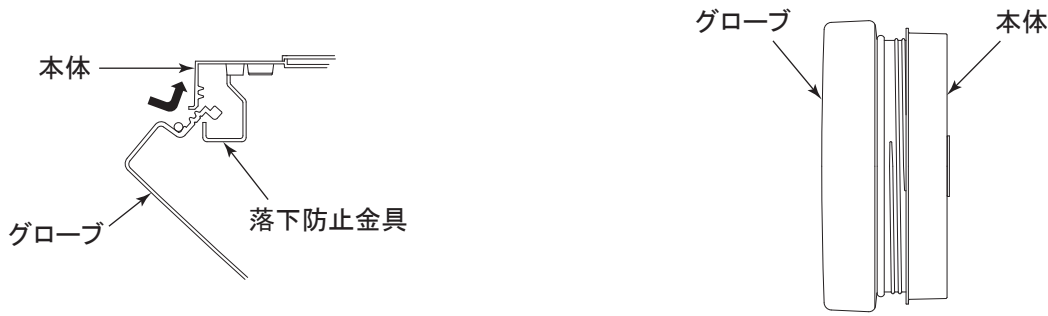
本体パッキンの外周部全周を防水シール剤で埋める。

警告

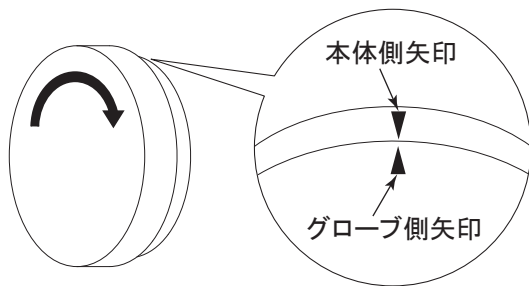
- ・ 取付面と本体パッキンとのすき間を必ず防水シール材で埋める。(不完全な場合、感電・火災の原因)
- ・ 本体パッキンの外周部全周を必ず防水シール剤で埋める。(不完全な場合、感電・火災の原因)
- ・ 指定方向以外の向きに器具を取付けない。(落下・感電・火災の原因)
- ・ 本体を確実に取付ける。(取付けが不完全な場合落下の原因、水気の浸入により感電の原因)

4 グローブの取付け

- (1) グローブを斜めにして落下防止金具にくぐらせる。 (2) グローブが本体に対して水平になっていることを確認する。



- (3) グローブ側矢印と本体側矢印が合うところまで時計回りに回してグローブを確実に締め込む。
 ・ 壁取付けの場合、本体側矢印とグローブ側矢印が天井側に位置しますので、器具の上から確認する。本体側矢印とグローブ側矢印が確認できるように天井から15cm以上離して器具を設置する。



警告

グローブは矢印を合わせるまで締める。
 (不完全な取付けは落下、感電の原因)

注意

グローブを真っ直ぐに取付ける。
 (斜め取付け・不完全な取付けは、水気・湿気が入り感電・落下の原因)

据付工事後の確認

- ・ 据付工事が完了しましたら、下表に従ってもう一度点検してください。不具合がありましたら必ず直してください。
 (機能が発揮できないばかりか、安全性を確保できません。)

チェック内容	チェック欄
電源線・アース線を確実に接続していますか。	
口出し線と電源線・アース線の接続部は防水性のある絶縁被覆処理をしていますか。	
本体パッキンの外周部全周を防水シール剤で埋めていますか。	
取付面と本体パッキンとのすき間を防水シール剤で埋めていますか。	

試運転

- ・ お客様立ち会いで試運転を行ってください。
 スイッチ ON,OFF などの運転手順、安全を確保するための正しい使い方についてお客様に説明してください。

お客様への説明

- ・ 取扱説明書に従って、正しい使い方をご説明ください。
 特に「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
 ・ 物件などで使用者が不在の場合は、発注者(オーナー・ゼネコン)や管理人などに説明してください。

仕様

形名	定格電圧	周波数	入力電流			消費電力
			100V	200V	242V	100V-242V
EL-WC1002N、EL-WC1002L	AC100-242V	50/60Hz	0.169A	0.085A	0.071A	16.5W